

朝吹磯子 あそひこ 歌人。明治二十二年十月八日宮城縣仙臺生れ、昭和
六十年二月十五日没（二八九—一九八五）。號秀蓮。いそ子、伊磯子とも署
す。陸軍軍人長岡外史の長女。明治二十九年朝吹常吉と結婚。大正十
年佐佐木信綱の門に入り作歌を始める。自傳「八十年を生きると刊」。

フレンス文學翻譯家朝吹三吉、朝吹登水子の母。

歌集『高砂嶋と歌心』（朝吹いそ子名、昭和十一年四月十五日栗田書
店「心の華叢書」）、『環流』（昭和十五年十二月二十七日創美社
「心の花叢書」）、『答樹』（昭和十八年七月十日墨水書房）、『蒼
炎』（昭和二十九年十月十日新星書房）、『蒼坤』（昭和五十四年十
月八日睡鳩荘）等。

